

令和 3 年度北区社会福祉協議会主要事業（1 2 月末現在）

- 基本目標 1 気づきあい・思いやり・助けあいの意識を持った地域づくり
基本方針 2 お互いに思いやり、助けあえる関係をつくろう
4 地域包括ケア推進に係る生活支援体制整備事業
支え合いのしくみづくりの出前講座 . . . P. 1
- 基本目標 2 つながり、交流し、支えあう地域づくり
基本方針 1 必要な人に必要な情報をわかりやすく伝える環境を整えよう
6 北区地域福祉推進フォーラム . . . P.1 2
- 基本目標 3 だれもが活躍し、意欲にあふれる地域づくり
基本方針 1 地域福祉活動の人材を発掘・育成しよう
3 自治・町内会長地域福祉研修会 . . . P.2 1
- 基本目標 3 だれもが活躍し、意欲にあふれる地域づくり
基本方針 1 地域福祉活動の人材を発掘・育成しよう
4 地域福祉座談会 . . . P.2 9
- 基本目標 3 だれもが活躍し、意欲にあふれる地域づくり
基本方針 2 だれもが参加し、活躍できる機会をつくろう
4 ボランティアきっかけづくり講座 . . . P.3 1
- 基本目標 3 だれもが活躍し、意欲にあふれる地域づくり
基本方針 2 だれもが参加し、活躍できる機会をつくろう
5 ボランティアカフェ . . . P.3 2

令和3年度北区社会福祉協議会主要事業

基本目標1	気づきあい・思いやり・助け合いの意識を持った地域づくり		
基本方針2	お互いに思いやり、助け合える関係を作ろう		
4	事業名	地域包括ケア推進に係る生活支援体制整備事業 (支え合いのしくみづくり出前講座)	
事業目的・対象	<p>【目的】 地域包括ケアシステム構築の背景や、支え合いの手法について理解を深め、地域での支え合いのしくみづくりの取り組みのきっかけになるよう啓発を目的とした出前講座を開催する。</p> <p>《講座内容》</p> <ol style="list-style-type: none"> 支え合いのしくみづくり座談会 <ol style="list-style-type: none"> 1-1：お住まいの地域の現状や課題について話し合おう 1-2：隣近所の助け合い体験 【カードゲーム】 ～助け上手・助けられ上手になろう～ 見守り・安否確認 <ol style="list-style-type: none"> 2-1：なぜ見守りが必要なの？どんな効果があるの？ 2-2：見守り・安否確認の活動事例を見てみよう！ 地域の居場所 ～地域の茶の間 サロン など～ <ol style="list-style-type: none"> 3-1：地域の居場所ってなあに？～役割と効果～ 3-2：地域の居場所を立ち上げるには？ 3-3：居場所の事例を見てみよう！ 訪問型生活支援 <p>～ちょっとした生活の困りごとへのお手伝い～</p> <ol style="list-style-type: none"> 4-1：訪問型生活支援ってなあに？ ～役割と効果～ 4-2：訪問型生活支援の活動事例を見てみよう！ <p>【対象】北区区民</p>		
実施内容			
実施日	団体名・会議名 ／会場	圏域	内 容
4/10 (土) 10:00～12:00	松浜新町スマイルサロン／松浜新町自治会館	松浜南浜濁川	【会議概要】 1 支え合いのしくみづくりについて 2 認知症の方への対応について 3 情報交換、茶話会
4/14 (水) 19:00～	濁川地区部会と濁川コミ協福祉部会支え合いのしくみづくり班合同会議／濁川連絡所2階ホール	松浜南浜濁川	【会議概要】 1 開会 濁川地区コミュニティ協議会 福祉部長 山崎勉 2 意見交換、グループ発表 (1) 定例会の日程の設定について 等
			人数
			13名
			13名

4/27(火) 13:30~15:30	白勢ひまわり会 ／白勢町自治会館	松浜 南浜 濁川	【会議概要】 1 支え合いのしくみづくりについて 2 情報交換、茶話会	12名
4/20(火) 13:30~15:30	木崎見守り委員会 打ち合わせ会議 ／木崎コミセン	葛塚 木崎 早通	【会議概要】 1 今後の自治会での高齢者見守り活動について 2 5月運営委員会での自治会の進捗確認 3 運営委員会の流れについて	5名
4/21(水) 13:30~15:30	早通ささえ愛ネット 事務局会議/ 早通福社会館	葛塚 木崎 早通	【会議概要】 1 3月の活動報告 2 令和2年度の活動ボランティア人数 3 今後の課題	9名
5/12(水) 9:30~ 11:00	みなとサロン横土居 ／横土居公民館	葛塚 木崎 早通	【講話】 「新型コロナウイルスについて」 推進員 須佐佳純 「支え合いのしくみづくり広報紙について」 推進員 三浦美穂子	14名
5/12(水) 10:00~ 12:00	山友会 ／山之上自治会館	松浜 南浜 濁川	【講話】 地域の茶の間立ち上げ方について 推進員 白川弘美	10名
5/1(水) 10:30~ 11:30	よろこびサロン ／大久保公民館	岡方 長浦	【講話】 今後の活動内容及び簡単な体操や運動について	14名
5/13(木) 10:00~ 12:00	六寿会 ／入船会館	松浜 南浜 濁川	【講話】 支え合いのしくみづくりとは 推進員 白川弘美	16名
5/18(火) 18:00~ 20:30	濁川支え合いのしくみづくり班会議	松浜 南浜 濁川	【会議概要】 1 支えあい班活動について 情報共有	17名
5/20(木) 10:00~ 11:00	サロンみちくさ ／川端町公民館	葛塚 木崎 早通	【情報提供】 「新型コロナウイルスについて」 推進員 須佐佳純・三浦美穂子	10名
5/21(金) 13:30~ 15:00	太田見守り推進会議 正副会長会議/ 太田古屋	葛塚 木崎 早通	【会議概要】 1 開始日からの訪問対象者の変更の報告 2 アンケートで訪問を望まない方の確認結果 3 ボランティア保険加入について 4 アンケート調査結果の検討課題	6名
5/25(火) 10:00~ 11:15	支え合いのしくみづくり会議早通地区部会/ さわやか老人福祉センター	葛塚 木崎 早通	【会議概要】 1 層構成員の変更について説明 2 早通地区部会の意義について 3 部会員の推薦について	5名

5/26(水) 10:00～ 11:00	寿成会／東名目 所自治会館	松浜 南浜 濁川	【講話】 「支え合いのしくみづくりについて」 推進員 白川弘美 「地域の茶の間ってなあに？役割と効果」 推進員 須佐佳純	18名
5/28(金) 10:00～ 11:40	集まろう会 ／老人憩の家 阿賀浜荘	松浜 南浜 濁川	【講話】 「地域の茶の間ってなあに？役割と効果」 推進員 須佐佳純	9名
6/2(水) 10:00～ 11:00	サロン柳原 ／柳原ふれあい 会館	葛塚 木崎 早通	【講話】 「新型コロナウイルスについて」 「支え合いのしくみづくり広報紙」 推進員 三浦美穂子	10名
6/5(土) 10:00～ 11:45	千歳会／三軒屋 町自治会館	松浜 南浜 濁川	【講話】 「地域の茶の間ってなあに？役割と効果」 推進員 須佐佳純	17名
6/5(土) 10:00～ 11:30	木崎お茶の間サ ロン交流会／ 木崎コミセン	葛塚 木崎 早通	【会議概要】 1 開会 コミュニティ木崎村 福祉部長 頓所キクエ 2 地域の茶の間交流会 in 北区について 推進員 三浦美穂子 3 意見交換 4 閉会 木崎地区民児協 会長 帆刈治男	16名
6/9(水) 10:00～ 12:00	あずまや／松浜 東町自治会館	松浜 南浜 濁川	【講話】 地域包括ケアシステム、訪問B事例紹介 推進員 白川弘美	9名
6/10(木) 13:30～ 15:00	地域の茶の間市 島／梨園の里市 島	葛塚 木崎 早通	【講話】 「新型コロナウイルスについて」 「支え合いのしくみづくり広報紙」 推進員 須佐佳純 三浦美穂子	10名
6/15(火) 18:00～ 20:30	濁川支え合い班 会議	松浜 南浜 濁川	【会議概要】 1 支えあい班各局の活動について 2 濁川地区青少年育成協議会の活動内容に ついて勉強会	17名
6/16(水) 9:45～ 10:30	寿成会／名目所 自治会館	松浜 南浜 濁川	【講話】 「地域の茶の間ってなあに？役割と効果」 推進員 須佐佳純	7名
6/18(金) 10:00～ 11:00	笹山ふれあい好 日会／笹山公民 館	葛塚 木崎 早通	【講話】 「新型コロナウイルスについて」 推進員 須佐佳純 「支え合いのしくみづくり広報紙」 推進員 三浦美穂子	20名

6/21(月) 15:00～ 17:00	濁川部会会議	松浜 南浜 濁川	【会議内容】 1 濁川支えあい班への働きかけについて	5名
6/24(木) 10:00～ 12:00	ふれあい広場 ／川西4丁目公 民館	岡方 長浦	【内容】 1 「笑いヨガ」 講師 居城 妙 様 2 「すこやかカフェ」の実施 地域包括支援センター上土地亀と共催	16名
6/26(土) 10:00～ 11:30	島見町地域の茶 の間ひまわり／ 島見町自治会館	松浜 南浜 濁川	【講話】 1 フレイルチェック運動 北区健康福祉課 健康増進係 加藤 円子 2 支え合いのしくみづくりについて紹介 推進員 白川弘美	30名
6/30(水) 10:00～ 12:00	みどりの茶の間 ／みどり区自治 会館	松浜 南浜 濁川	【講話】 体操・支え合いのしくみづくりについて紹介地域 の茶の間の効果について	7名
7/1(木) 14:00～ 17:00	濁川支えあい班 ハロー局会議	松浜 南浜 濁川	【会議概要】 1 具体的活動について協議	6名
7/2(金) 10:00～ 11:00	お茶の間喜楽会 ／尾山公民館	葛塚 木崎 早通	【講話】 地域の茶の間ってなあに？役割と効果 推進員 三浦美穂子	26名
7/9(金) 19:00～ 20:30	濁川部会会議	松浜 南浜 濁川	【会議内容】 1 濁川支えあい班ハロー局会議での反省点につ いて 2 支えあい班会議の在り方について	4名
7/10(土) 10:00～ 12:00	松浜スマイルサ ロン／松浜新町 自治会館	松浜 南浜 濁川	【講話】 地域包括ケアシステム、訪問B活動紹介	11名
7/14(水) 9:00～ 11:00	中嘉山団地サロ ン	葛塚 木崎 早通	【講話】 新型コロナウイルスについて」 支え合いのしくみづくり広報紙	13名
7/15(木) 10:00～ 11:00	名山おしゃべり 会	葛塚 木崎 早通	【講話】 「新型コロナウイルスについて」 「支え合いのしくみづくり広報紙」 推進員 三浦美穂子	12名
7/15(木) 10:00～ 11:30	サロン秋葉会／ 川西住良公民館	岡方 長浦	【内容】 1 「笑いヨガ」 講師 居城 妙 様 2 「すこやかカフェ」の実施 地域包括支援センター上土地亀と共催	17名

7/15(木) 13:00～ 15:00	大月上地区／大 月公民館	岡方 長浦	【内容】 1 「笑いヨガ」 講師 居城 妙 様 2 「すこやかカフェ」の実施 地域包括支援センター上土地亀と共催	11名
7/20(火) 18:00～ 19:00	濁川支えあい班 ハロー局会議	松浜 南浜 濁川	【会議概要】 1 緊急キットについて 推進員 須佐 佳純 2 緊急情報キット活用に向けて検討会	6名
7/20(火) 19:00～ 20:30	濁川支え合いの しくみづくり班 会議	松浜 南浜 濁川	【会議概要】 1 各局の活動報告、情報共有 2 知症サポーター養成講座活用について	17名
7/21(水) 10:00～ 12:00	大月中ひまわり 会／大月公民館	岡方 長浦	【内容】 1 「認知症サポーター養成講座」 地域包括支援センター上土地亀 推進員 本間 啓幸 2 「すこやかカフェ」の実施 地域包括支援センター上土地亀と共催	8名
7/26(月) 14:00～ 17:00	濁川支えあい班 ハロー局会議	松浜 南浜 濁川	【内容】 1 濁川自治会長会への説明内容について検討	5名
7/27(火) 13:30～ 14:30	太田見守り推進 会議 見守り推進会議/ 太田古屋	葛塚 木崎 早通	【会議概要】 1 調査結果の課題検討 2 退院対象の座学と員対象の座学と見守り推進 先進団体との情報交換会について 3 意見交換会	13名
7/29(木) 9:30～ 10:40	上土地亀老人ク ラブ／上土地亀 公民館	岡方 長浦	【内容】 1 支え合いのしくみづくりについて 推進員 本間 啓幸 2 地域包括支援センターについて 地域包括支援センター上土地亀 3 「笑いヨガ」 講師 居城 妙 様	14名
7/30(金) 10:00～ 12:00	集まろう会 ／老人憩いの家 阿賀浜荘	松浜 南浜 濁川	【講話】 地域の茶の間から始める支え合いのしくみづくり 推進員 白川弘美	7名
7/30(金) 17:00～ 17:30	濁川支えあい班 ハロー局会議	松浜 南浜 濁川	【会議内容】 1 濁川自治会長会への説明について 2 説明用紙作成検討	5名
8/5(木) 9:30～ 11:15	みんなの輪／長 浦コミュニティ センター	岡方 長浦	【内容】 1 「音楽体操」 講師 赤松 知美 様 2 「すこやかカフェ」の実施 地域包括支援センター上土地亀と共催	17名

8/24(火) 17:00～ 17:30	十二さくら会	岡方 長浦	【内容】 1 支え合いのしくみづくりについて 推進員 本間 啓幸 2 地域包括支援センターについて 地域包括支援センター上土地亀 3 「いろいろこ十二濁を守る会」作成DVD視聴	10名
8/24(火) 14:00～ 15:00	サロン秋葉会/ 川西住良公民館	岡方 長浦	【内容】 1 支え合いのしくみづくりについて 推進員 本間啓幸 2 地域包括支援センターについて 地域包括支援センター上土地亀 3 「頭と体の体操」 講師 江口憲子 様	13名
9/21(火) 10:00～ 12:00	木崎見守り委員 会打ち合わせ会 議/木崎コミセ ン	葛塚 木崎 早通	【内容】 1 10月8日学習会の内容の確認 2 役割について 3 民生委員児童委員への参加依頼について	8名
9/21(火) 18:00～ 19:00	濁川支え合い班 ハロー局会議	松浜 南浜 濁川	【会議内容】 1 緊急情報キット導入に向け、 濁川自治会長会への説明について 2 説明用紙作成検討	4名
	濁川支え合いの しくみづくり班 会議	松浜 南浜 濁川	【会議概要】 1 各局の活動報告、情報共有 2 民生委員の業務について勉強会 講師 濁川民生委員会 佐藤正見 様	17名
9/22(水) 13:30～ 15:00	支え合いのしく みづくり会議早 通地区部会/さ わやか老人福祉 センター	葛塚 木崎 早通	【会議内容】 1 早通地区部会の立ち上げの趣旨と経過 2 他地区部会の活動状況 推進員 三浦美穂子 3 早通地区部会の活動内容 上村部会長。 4 地域の課題・課題解決のための検討	9名
9/22(水) 18:30～ 20:00	葛塚東コミュニ ティ協議会東部 会 打ち合わせ会議	葛塚 木崎 早通	【会議内容】 10月16日(土)支え合いのしくみづくり座談会 の開催について 1 案内文書 2 テーマの説明 3 グループワークの進め方 4 グループ分け 5 役割 6 アンケート	7名

9/24(金) 13:30～ 15:00	早通ささえ愛ネット事務局会議 ／早通福祉会館	葛塚 木崎 早通	【会議内容】 1 令和3年8月の活動報告 2 新チラシについて 3 ささえ愛通信秋号について 4 ボランティアの募集について 5 ささえ愛ネット作業日程について 6 「介護保険サービスガイド」について	6名
9/29(水) 13:30～ 16:30	フレイルチェック／葛塚コミュニティセンター	葛塚 木崎 早通	【内容】 1 フレイルチェック 2 PTによるハンドブックの説明 3 お知らせ ・支え合いのしくみづくり広報紙 推進員 三浦美穂子 ・地域包括支援センターくずつか 保健師 関本栄里 様 4 まとめ フレイルサポーター代表者	47名
9/29(水) 14:00～ 15:30	松浜南浜濁川圏域2層協議体会議/北地区公民館	松浜 南浜 濁川	【会議概要】 1 構成員交代について 2 情報共有事項 3 各部会、他区、他圏域活動内容の共有、検討	16名
10/2(土) 11:00～ 12:00	三軒屋 千歳会/ 三軒屋自治会館	松浜 南浜 濁川	【内容】 1 支え合いのしくみづくりについて 推進員 白川弘美	10名
10/6(水) 13:30～ 15:00	支え合いのしくみづくり会議 南浜部会	松浜 南浜 濁川	【会議内容】 1 広報誌作成の費用、内容についてコミ協の協力要請	5名
10/8(金) 13:30～ 15:00	コミュニティ木崎村見守り委員会学習会/ 木崎コミセン	葛塚 木崎 早通	【内容】 1 開会 あいさつ 会長 小林勝 様 2 事例紹介・高齢者見守り活動について 太田ちいきコミュニティ協議会 会長 本間藤雄 様 見守り推進会議部長 柄澤崇 様 3 高齢者の消費者トラブルを地域で防ぐために 新潟市消費生活センター消費生活相談員 板垣淳子 様 4 福祉部会サロン交流会について コミュニティ木崎村福祉部会 部長 頓所キクエ 様 5 連絡事項 地域包括支援センターくずつか 小林明子 様 6 閉会 あいさつ 副会長 阿部勝幸 様	52名

10/11 (月) 10:00～ 11:30	支え合いのしくみづくり会議 南浜部会	松浜 南浜 濁川	【会議内容】 1 広報誌作成の費用、内容について 2 コミ協の協力要請 コミ会長 阿部区長	5名
10/12(火) 11:00～ 12:00	仲良しサロン部会／川西住吉公民館	岡方 長浦	【内容】 1 今後の活動に関する協議	4名
10/13(水) 10:00～ 11:00	サロン秋葉会／川西住良公民館	岡方 長浦	【内容】 1 支え合いのしくみづくりについて 推進員 本間啓幸 2 地域包括支援センターについて 地域包括支援センター上土地亀 3 「音楽体操」 講師 赤松知美 様	11名
10/13 (水) 13:30～ 15:00	濁川中学「ウェルカム参観日」/ 濁川中学校	松浜 南浜 濁川	【内容】 地域と学校パートナーシップ事業の一環として地域の人々がつながりあってより良い濁川にするにはどうすればよいか「防災」「安全」「環境」の視点から地域の大人と一緒に考える	—
10/16 (土) 15:00～ 16:30	葛塚東コミュニティ協議会支え合いのしくみづくり座談会	葛塚 木崎 早通	【内容】 1 開会 会長 五十嵐隆吉 様 2 支え合いのしくみづくり座談会の経過について 推進員 三浦美穂子 3 グループワーク 4 閉会 副会長 高橋重遠 様	34名
10/19 (火) 18:00～ 19:00	濁川支え合い班 ハロー局会議	松浜 南浜 濁川	【会議内容】 1 緊急情報キット導入に向け、 濁川自治会長会への説明について 2 説明用紙作成検討	6名
	濁川支え合いのしくみづくり班 会議	松浜 南浜 濁川	【会議概要】 1 各局の活動報告、情報共有 2 支え合いのしくみづくり会議とは 推進員 白川弘美	16名
10/22 (金) 18:30～ 20:00	葛塚東コミュニティ協議会支え合いのしくみづくり座談会反省会	葛塚 木崎 早通	【内容】 10月16日座談会の反省会 1 グループワークのまとめとアンケート結果の説明 推進員 三浦美穂子 2 まとめとアンケート結果から検討 3 次年度に向けた取り組みについて	7名

11/8 (月) 10:00～ 10:50	上土地亀老人ク ラブ／上土地亀 公民館	岡方 長浦	【内容】 1 支え合いのしくみづくりについて 推進員 本間啓幸 2 地域包括支援センターについて 地域包括支援センター上土地亀 3 「音楽体操」 講師 赤松知美 様	17 名
11/10 (水) 10:00～ 12:00	あずまや/松浜東 町自治会館	松浜 南浜 濁川	【講話】 支え合いのしくみづくりについて 推進員 白川弘美	10 名
11/13 (土) 9:30～ 12:00	長浦文化祭「す こやか相談室」 ／長浦コミュニ ティセンター	岡方 長浦	【内容】 健康や生活の困りごとに関する相談、支え合いの しくみづくり・地域包括支援センター上土地亀の 活動周知	12 名
11/15 (月) 10:00～ 12:00	福寿会/太郎代自 治会館	松浜 南浜 濁川	【講話】 地域の茶の間の目的・効果 推進員 白川弘美	42 名
11/15 (月) 12:00～ 12:30	福寿会、ゲート ボール会/太郎代 自治会館	松浜 南浜 濁川	【講話】 地域の茶の間の立上げ方 推進員 白川弘美	10 名
11/16 (火) 19:00～ 20:30	濁川支えあい班 定例会議/濁川公 民館	松浜 南浜 濁川	【会議内容】 1 各局の活動報告 2 各自治会の動き 認サポ、緊急キットの導入について	16 名
11/17 (水) 14:00～ 15:30	ささえ愛ネット 会議／早通健康 福祉会館	葛塚 木崎 早通	【会議内容】 1 令和3年10月の活動報告 2 11月5日住民主体の生活支援実施団 体情報交換会情報交換会の報告 3 除雪について	9 名
11/19 (金) 18:00～ 20:30	太田ちいき第1 回ワーキンググ ループ会議／太 田古屋	葛塚 木崎 早通	【会議内容】 1 自己紹介 2 ワーキンググループ会議及び調査研 究事業の今後の進め方。について 3 調査研究の検討について 4 アンケート調査の実施について	7 名
11/24 (水) 11:40～ 12:10	岡方地区コミュニ ティ委員会保 健福祉部会議	岡方 長浦	【内容】 1 開会あいさつ 部会長 藤田登 様 2 「なじらネットワーク活動」について 3 「いろいろこ友愛訪問事業」について 4 部会の年間事業について (1) 令和3年度前期の活動報告 (2) 令和3年度後期の活動計画について	13 名

11/30 (火) 10:00～ 12:00	葛塚小学校 5年生福祉教育 ／葛塚小学校	葛塚 木崎 早通	【内容】 1 高齢者について ・認知症について ・高齢者を支えるしくみについて (地域の茶の間・友愛訪問・新潟市元気力アップ サポーター総合相談)	60名
11/30 (火) 13:30～ 15:30	フレイルサポ ーター会議／葛塚 コミュニティセ ンター	北区	【会議内容】 1 令和2年度実施状況 2 令和3年度実施状況 3 令和4年北区フレイル予防について意見交換	23名
12/1 (水) 10:00～ 12:00	葛塚小学校 5年生福祉教育 ／ 葛塚小学校	葛塚 木崎 早通	【内容】 1 高齢者について ・認知症について ・高齢者を支えるしくみについて (地域の茶の間・友愛訪問・新潟市元気力アップ サポーター・総合相談)	60名
12/1 (水) 10:00～ 11:30	サロン秋葉会／ 川西住良公民館	岡方 長浦	【内容】 1 支え合いのしくみづくりについて 推進員 本間啓幸 2 地域包括支援センターについて 地域包括支援センター上土地亀 3 「うたごえ広場」 講師 永田宏行 様	12名
12/8 (水) 15:30～ 17:00	支え合いのしく みづくり会議・ 広める部会/南浜 公民館	松浜 南浜 濁川	【会議内容】 1 広める部会の今後の活動について 南浜部会の活動について	7名
12/9 (木) 14:00～ 15:30	「いろいろ岡方 サロン」運営委 員会	岡方 長浦	【内容】 1 これまでの実施経過について 2 今後の実施方法について	12名
12/12 (日) 16:30～ 19:00	濁川支えあい班 定例会議/濁川公 民館	松浜 南浜 濁川	【会議内容】 1 各局の活動報告 2 各自治会の動き 3 認サポ、緊急キットの導入について	16名
12/15 (水) 13:30～ 15:30	ささえ愛ネット 会議／早通健康 福祉会館	葛塚 木崎 早通	【会議内容】 1 11月活動報告 2 除雪について 3 ささえ愛通信冬号及び作業日程担当者の確認	9名
12/20 (月) 16:00～ 17:30	濁川 ハロー局 会議/濁川公民館	松浜 南浜 濁川	【会議内容】 緊急キット導入について再確認	6名

12/24 (金) 14:00～ 16:00	木崎地区部会／ 木崎コミュニテ ィセンター	葛塚 木崎 早通	【内容】 1 10月8日学習会と反省会の情報共有 について 2 次年度に向けての提案について	6名
------------------------------	-----------------------------	----------------	---	----

合 計 1,161名

【実施の評価】



コミュニティ協議会、自治・町内会、地域の茶の間の参加者など、日常生活圏域である第2層で助け合いや支え合いの意識の醸成ができてきており、具体的な動きも見えるようになってきた。

【課題と今後の方針】

支えあいのしくみづくり会議と推進員が後方支援を行いながら、住民に対し支え合いの意識形成を図り、地域に合った取り組みを推進する。



令和3年度北区社会福祉協議会主要事業

基本目標2	つながり、交流し、支え合う地域づくり		
基本方針1	必要な人に必要な情報をわかりやすく伝える環境を整えよう		
6	事業名	令和3年度北区地域福祉推進フォーラム	
事業目的・対象		【目的】 区民への地域福祉に関する啓発の機会および地域福祉計画・活動計画の推進 【対象】 北区区民等	
開催年月日		令和3年12月4日（土）午後1時～3時	
会場		新潟市北区文化会館 ホール	
参加者数	196名	共催団体	北区健康福祉課・新潟医療福祉大学
【実施内容】 (1) 令和3年度新潟市北区社会福祉協議会会長表彰式 被表彰 3個人 3団体 (2) 基調講演 「地域共生社会の実現に向けて」 ～生きづらさを抱える人々とともに～ 講師 新潟医療福祉大学 副学長 丸田 秋男 氏 (3) 実践報告 「地域共生ってなに？を考える」 ～新潟市ひきこもり相談支援センターのご紹介と併せて～ 新潟市ひきこもり相談支援センター 事業責任者 齋藤 勇太 氏 「生きづらさを抱える人への支援」 ～相談からの関り～ 新潟市北区社会福祉協議会 コミュニティソーシャルワーカー 荒川 佳澄 コーディネーター 新潟医療福祉大学 社会福祉学科長 教授 渡邊 敏文 氏 (4) 閉会 ※アンケート結果については、別紙参照			
			

【令和3年度 北区地域福祉推進フォーラム】

<p>事業の評価 参加者の声 アンケート結果 より</p>	<p>【アンケート結果（全体の満足度）より】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○フォーラム全体の印象としては、88%の方が「大変よかった」「よかった」との印象を持っていただいた。 ○基調講演「地域共生社会の実現に向けて」～生きづらさを抱える人々とともに～の印象としては、88%の方が「大変よかった」「よかった」との印象を持っていただいた。 ○実践報告「地域共生社会」～生きづらさを抱える人への支援～の印象としては、89%の方が「大変よかった」「よかった」との印象を持っていただいた。 <p>【アンケート結果（今後希望するテーマ）より】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○引きこもりに関して継続的にやってほしい 実践報告・改善事例 ○ヤングケアラーを含めた地域福祉の関り ○DV、児童虐待、貧困、保護、認知症 ○空き家・空き地対策 ○地域における居場所について「地域の茶の間」「認知症カフェ」「子ども食堂」それらをつなぐ新しい形 ○高齢者支援 <p>【アンケート結果（ご意見・ご感想）より】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○外見からは分からなくても生きづらさを抱えている家族は多いのではないのでしょうか。 ○「生きづらさ」は身近なものだと思いました。話を聞いて私にも私の家族にもあてはまるものがあり、地域のみんなで解決していくものであると思いました。 ○「してあげたい」ではなく「一緒に」という考えを持つことも大切であるということを知れた。必要とされる経験を重ねることに共感した。 ○地域住民が周りのことに目をむけていくことが、地域の課題解決していくことにつながると理解できた。 ○実践報告は時間がもう少しあっても良かった。もう少し掘り下げてほしかった。
<p>課題と今後の方針</p>	<p>アンケート結果から、身近なテーマ、分かりやすい講演、フロアとのやりとりに、高い評価をいただいた。また、テーマの継続や実践報告を掘り下げて聞きたいとの意見が寄せられた。より多くの区民が自身の地域のこととして捉えられるテーマの設定と継続性、参加の推進が課題としてある。</p> <p>「今後希望するテーマ」からはひきこもり、ヤングケアラー、身近な実践事例、児童虐待、貧困、保護等のキーワードが得られたので、今後も時勢に合った内容で、多くの区民に参加してもらえよう開催しいていく。</p>

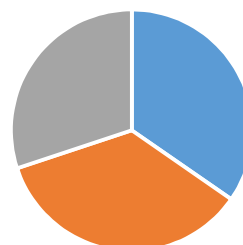
令和3年度 北区地域福祉推進フォーラム アンケート集計結果

開催日時	令和3年12月4日(土) 13:00~15:00
開催場所	新潟市北区文化会館ホール
来場者数	196名
回収数	153名

<質問1. 性別と年齢を教えてください。>

<性別>

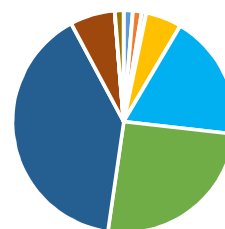
項目	人数	割合
男性	53	35%
女性	54	35%
無回答	46	30%
計	153	100%



■ 男性 ■ 女性 ■ 無回答

<年齢>

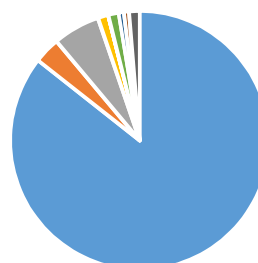
項目	人数	割合
10代	2	1%
20代	2	1%
30代	1	1%
40代	8	5%
50代	28	18%
60代	39	25%
70代	61	40%
80代	10	7%
90代	0	0%
無回答	2	1%
計	153	100%



■ 10代 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代
■ 50代 ■ 60代 ■ 70代 ■ 80代
■ 90代 ■ 無回答

<質問2. お住いの地域を教えてください。>

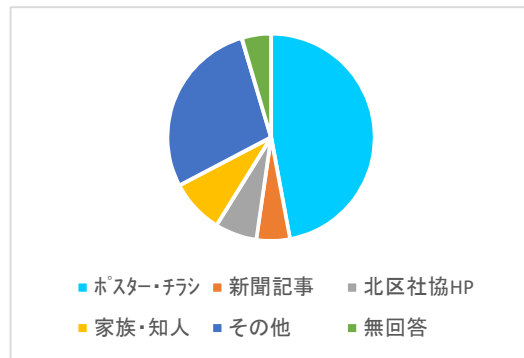
項目	人数	割合
北区	131	86%
東区	5	3%
中央区	9	6%
西区	2	1%
南区	0	0%
秋葉区	2	1%
江南区	1	1%
西蒲区	1	1%
新潟市外 (新潟市・阿賀野市)	2	1%
計	153	100%



■ 北区 ■ 東区 ■ 中央区
■ 西区 ■ 南区 ■ 秋葉区
■ 江南区 ■ 西蒲区 ■ 新潟市外

<質問3. 令和3年度北区地域福祉推進フォーラムをどこでお知りになりましたか。(複数回答)>

項目	人数	割合
ポスター・チラシ	72	47%
新聞記事	8	5%
北区社協HP	10	7%
家族・知人	13	8%
その他	43	28%
無回答	7	5%
計	153	100%



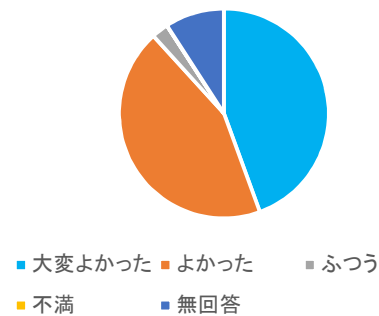
■ポスター・チラシを見た場所: 北区役所・連絡所・公民館・集会場・大学・施設・職場
 北区社協・コミュニティセンター・自治会

■その他: 民児協定例会・社協からの案内・会議や集まりを通じて配布・ボランティア情報紙

<質問4. 今回のフォーラムについて、感想をお聞かせください。>

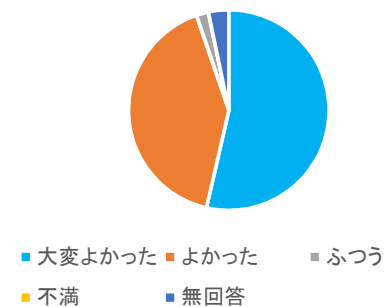
①フォーラム全体の印象はいかがでしたか。

項目	人数	割合
大変よかった	68	44%
よかった	67	44%
ふつう	4	3%
不満	0	0%
無回答	14	9%
計	153	100%



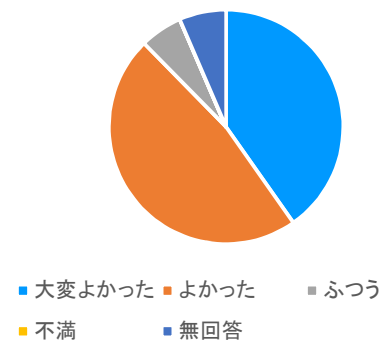
②基調講演「地域共生社会の実現に向けて」～生きづらさを抱える人々とともに～はいかがでしたか。

項目	人数	割合
大変よかった	82	54%
よかった	63	41%
ふつう	3	2%
不満	0	0%
無回答	5	3%
計	153	100%



③実践報告「地域共生社会」～生きづらさを抱える人への支援～はいかがでしたか。

項目	人数	割合
大変よかった	62	41%
よかった	73	48%
ふつう	9	6%
不満	0	0%
無回答	10	7%
計	154	101%



複数回答あり

＜質問5. 今後、フォーラムや講座で取り上げてもらいたいテーマをご記入ください。＞※原文のまま掲載

- ・ 今後の実践報告について、また取り上げてもらいたい。事例についてももっとききたかったので。
- ・ ひきこもりの解決方法。
- ・ 老後。
- ・ SDGs実践報告。
- ・ DV、児童虐待、保護。
- ・ 話ベタで恥ずかしがり、多々理不尽な誤解を受けたこともあるので、人との関わり方やコミュニケーション力を磨くすべ、心得など人との距離間について知りたい。
- ・ 特になし
- ・ 大変なのは自分の家だけではないとわかりよかった。もっと事例をきける機会があればうれしい。
- ・ 8050問題、ヤングケアラー。
- ・ ひきこもり改善、事案やヒント。
- ・ 認知症との付き合い方、貧困の現状、生活保護の実態。
- ・ 生活保護関係のフォーラムを依頼する。
- ・ 死後事務。
- ・ 地域における「居場所」について、「地域の茶の間」「認知症カフェ」「子ども食堂」それらをつなぐ新しい形のもの。
資料はパワーポイントの含み、配布してほしい。
- ・ 空き家、サロン、老人C。
- ・ 続けてください、アンコール。
- ・ 高齢者の生活支援。
- ・ 多機能自治。
- ・ 引きこもりや社会復帰した方の具体的な事例。
- ・ 今回はひきこもりというテーマが主だったが、老人の生活のひきこもりせざるを得ない(健康上等)問題対策も挙げてもらいたい。
- ・ 要介護と認知症について。
- ・ 高齢者に対する支援策(1人暮らし、夫婦2人暮らし等)について。地域における空き家・空き地対策について。
- ・ ひきこもりに関して継続的にやってもらいたい。
- ・ 子ども(ヤングケアラー)ふくめた地域福祉のかかわり、ひきこもり。
- ・ コミュニティソーシャルワーカーと働きを多くの場所で話をしてほしい。
- ・ 生活保護について。
- ・ いじめ。
- ・ 高齢者のひきこもり。
- ・ 新潟市手をつなぐ育成会(保護者会)では障がい児(者)を広く知っていただくためキャラバン隊「ブリッジ」を立ち上げ約60分の講演出演を行っています。取り上げて共生社会実現の一助としてください。
- ・ (大人の発達障がいについて)職場などで孤立したり仕事が長く続かなかったり、犯罪にもつながる場合があり、ということはいかがでしょう。

- ・ 虐待・暴力を見つけたとき、どう対応して見守ればよいか。
- ・ DV、ろうあ者のDVの対応等。
- ・ 若い人の1人暮らし人が多い様でなんとかならないか。
- ・ 産後クライシス。
- ・ 防災について。
- ・ ヤングケアラー。

<質問6. ご意見ご感想をご自由にお書きください。>

丸田先生の講演はいつも身近で胸に響きます。自分の家庭・家族の事改めて振りかえる機会になりました。○○のために、○○とともに、という気持ちを持ちつづける様に生きていきたいと思いました。コーディネーターの渡邊先生進行、まとめすばらしかったです。

丸田先生のお話が大変すばらしかった。心にしみました。外見からは分からなくても生きづらさを抱えている家族は多いのではないのでしょうか。私自身もその1人ですが、今後生きてゆく上で大きな指唆を与えていただきました。また、実践報告も具体的な内容でよく分かりました。ありがとうございました。

- ・ 自分から外にでるよう心かけています。(テレビと友達にならないこと)
- ・ 丸田先生ご自身のご家庭における不安、生きづらさをお話して下さった事に、共感を持ちました。いずれ訪れるであろう自身の未来を想像できました。
- ・ 「生きづらさ」は身近なものだと思いました。話を聞いて私にも私の家族にもあてはまるものがあり、地域でみんなで解決していくものであると思いました。
- ・ ありがとうございました。
- ・ ちいきの人や自分の身のまわりの人の事を考えることが大切と思いました。
- ・ 私の自治会でも50代男性でひきこもりがいるので、是非社協の荒川に相談してみたい。
- ・ 「してあげたい」ではなく「一緒に」という考えを持つことも大切であるということを知れた。必要とされる経験を重ねることに共感した。
- ・ 地域のひきこもり、ひとり暮らしをどのようにして地域社会に参加してもらおうかととてもむずかしい。
- ・ 考えが前向きになりました。
- ・ 身近にも生きづらさを感じている人がいますので参考になりました。
- ・ 丸田先生のお話を聞き、皆さんが持っている不安について、外からでは気づかない内面のお話に自分をお気遣って考えると納得である。ひきこもりについては少し難しいと感じました。
- ・ ひきこもりの子どもがいます(大3)。今日参加して支援をうけてみたいと思いました。ありがとうございました。
- ・ もう少し時間があつた方がよい。もの足りなさを感じる。
- ・ 実践報告はもっと深く話して欲しかった。時間が足りないと思いました。

昔の大家族、近所つきあいのあつた頃は良かったです。8050問題についてのひきこもりは私は社会が生み出したと考えます。原因は様々だと思いますが便利さを求め機械化が進んだ事や企業が外国人労働者に頼る事、職場で未経験者に時間をかけて人材育成をせず即戦力が重視されるなどです。それらによって仕事に就きたくても就けないのでニートになり、お金を使わないようにひきこもるのではと思います。生活保護を肩身の狭い思いをして受給するのではなく、ベーシックインカムが導入されることを切に願います。それによって生きているだけで価値があると実感しやすいのでは。

「どこかへ相談できる社会へ」とご近所への声かけをしていくように致します。丸田氏のためにではなく「一緒に、ともに」という考え方に共感致します。友人の中に障がいをかかえているお子さんを3人を持つ母がおり、あまりこちらから何度もだと干渉しているように感じて重荷になるといけないので半年に一度くらいの割合で連絡を取り、家へ訪問したりしています。「一緒に、ともに」という声かけで喜んでくれているのが分かるので、間違いではなかったし、これからも「共に」という気持ちで関わっていきたいと思います。ありがとうございました。

- ・ 社協の取り組みがとても大切な時代になってきていると感じます。講演会や出張講座を目立つものにしてほしいと思います。情報誌「キラ☆キタツ」は内容もデザインもステキなので、地域の方に多く目を通してほしいです。
- ・ 大変よかった。
- ・ 地域住民が周りのことに目をむけていくことが、地域の課題解決していくことにつながると理解できた。
- ・ ありがとうございます。
- ・ 席の案内遅い人については後方より入場してもらほうが良い。案内しても座る所もなくうろうろしている、表彰式や基調講演の時に失礼に感じた。フォーラムのまとめ10分位だと少し短く感じた。もう少しフロアからお話を聞いたり、討論が必要と感じた。
- ・ 開催にたずさわった皆様に感謝致します。又、このようなフォーラムを開催して下さいますようお願い申し上げます。
- ・ 実体験を拝聴し、思いや言葉だけでなく〇〇とともに活動する～を今後携わっていけたら良い。どんな些細な問題で相談出来る仕組みできたら良い。
- ・ 北区社協で生きづらさを抱えている人の居場所を積極的に運営して欲しい。コロナが落ち着いたら、そのボランティアとして関わっていきたい。
- ・ 体験を通しての実態が聴かれてよかった。
- ・ 1回／年でなくても数回／年、地域毎に説明フォーラム出来ないか。
- ・ 引きこもりについて知る機会ができ大変良かった。コミュニティ活動の中で取り組んでいきたい。
- ・ 実際回りにもひきこもりの家庭が見られるが、どうかかわればよいか？
- ・ 実践報告は時間がもう少しあっても良かった。もう少し掘り下げてほしかった。
- ・ 講演・ご報告の後の意見交換の時間をもう少し長くしてほしい。取り組みを続けていけるような場もほしい。
- ①「ひきこもり」は「いじめ」が原因でないか。「いじめ」については一言もでていない！！
- ②家族の例をあげられていたが、世の中には、もっともっと不幸な人、高齢者がいると思う。もうちょっと調整すべきでないか。
- ・ とても感じる事が多くありました。
- ・ 子供3人いるけど、上の娘の子供は自閉症で、二番目息子は夫婦仲が悪く今年の8月から別居しています。親としてはなかなか思うとおりにいかない思いです。丸田先生のお話を聞いて、心のおもみが少し軽くなりました。参加して大へんよかったです。これからはいろいろな所にも参加して話を聞くのも自分の家ばかり、なやみがあるのじゃない事がわかりました。
- ・ 丸田先生のご家庭の事情を知り、胸が痛くなりました。思いきって話して下さい、ありがたかったです。涙が出ました。一見幸せいっぱいの方でも事情があるのですね。我が家だけではないのだと少しほっとしました。がんばります。ありがとうございました。
- ・ 事例発表を聞き共感が出来た。
- ・ 身近な生きづらさや生活のしづらさは家族だけでは解決できず、行政サービスやそれからはずれる支援を地域や非営利組織がおぎなうようにしてほしい、その情報がほしいと思いました。
- ・ 中々専門職の方から現場の話を聞く機会はないので、聞くことができてよかった。
- ・ 非常にためになりました。
- ・ 実施回数も年3回程に増やしてもらいたい。
- ・ 今回のフォーラム、大変参考になりました。ありがとうございます。「〇〇のために」から「〇〇とともに」は、重要な考え方、キーワードだと思います。「本人」と「周りの人」の願いや思いをできるだけ、すり合わせていくことも大切だと思います。「生きてくれてありがとう」と素直に言える社会にしたいですね。

- ・ ○○のために活動する から ○○とともに活動するという言葉は新たな視点をもつために、参考になったと感じました。
- ・ 人との関わりの大切さを改めて感じました。
- ・ オンラインとのハイブリット型での開催をお願いしたい。感染のリスクを考えて…
- ・ 丸田先生の講演は身近な話題で自分の事として考えさせられました。
- ・ 若い年齢層の人にも多く参加してもらえよう開催日時の検討をお願いしたい。丸田先生のお話を聞いて将来の自分や家庭のことについて考えさせられ大変参考になりました。
- ・ 丸田先生のお話は、自分事のこととして思われて様々なことを考えさせられました。
- ・ 丸田先生のお話は具体的でわかりやすく共感できた。身近な事としてとらえるきっかけになる講話でよかったです。
- ・ 民生委員として身近に感じています。
- ・ 福祉協議会などに参加して色々と生活に！！地域共生に目くばり ※ひきこもり状態がわかりにくい。
- ・ 参考になりました。
- ・ 全体の進行大変よかった。
- ・ 回りとの関わりが出来る環境がととのえられ、話せる機会を作って行きたい。
- ・ ひきこもりの子供がいます。毎日が「じごく」です。
- ・ 丸田先生のお話は身近であり、とても良かったです。もう10年経った時のことを考えてみました。隣り近所の方ともっと仲良くしていこうと思いました。
- ・ ○○のための活動から○○と共に○○と一緒に活動は同感ですが、その他の事に付いてはむずかしい問題です。
- ・ 今後の活躍を期待し良い解決策を見つけてほしいものです。
- ・ 丸田先生の講演内容は本当にわかりやすい。生きづらさをかかえている人は特別な環境にある人だけではない。どこにでも自分にもありえる事だ。無関心にならずに、まずは身近な人(離れて暮らす家族、友)近所の人に言葉をかけるよう務めたいと思った。ありがとうございました。
- ・ 丸田さんの講演がよかった。ハッピー姿も素敵でした。
- ・ 大変良いフォーラムでした。
- ・ 生きづらさの方々が関わるコミュニティや家でできる小さな仕事がたくさんあるといいなあ。このフォーラムを自分のこととして考えることが大切と感じた。
- ・ 本当に良かったです。自分自身の事、近所の人で思う事がたくさんあり参考になりました。
40代娘が引きこもり状態です。自分自身は長くボランティアに携わったりして一生懸命生きてきたつもりですが、娘がこうなってしまったことに途方に暮れています。相談に伺いたいと思っていますが、なかなか一歩が踏みだせません。夫(父親)が定年退職(3月)する予定ですので、一緒に相談できたらと思っています。(KHJ)家族会に参加したこともあります。「傷をなめ合う」ような感覚で、私にはなじまなかったようです。
- ・ 生きづらさを抱えている人が相談できる場が必要とされている場、人と交流があることが大切だと思いました。生きづらいつ感じている人とともに生きていくことが重要だと思いました。一人が抱えている問題は地域の問題と思い、自分が無関心、無関係と思わずにしたいと思う。
- ・ お茶の間代表をしています。荒川さんから講師としてお話を聞く機会があればと思いつつ。

- ・ 自分も丸田先生と同じ74も今は元気で地域のささえ合いにかかわっているが、残り人生どこまでやれるか判らないが、体の動ける間は続けていきたいが、その後をどの様に生きていきたいか考えさせられる。
- ・ 良い話が聞けて良かったです。
- ・ 表に見えずらい現状。地域でも見つけることは困難だと思います。表に見えればひきこもり相談支援センターや社会福祉協議会などの相談や支援の場へつなぐことは可能であると考えます。どうやって対象となる方を見つけるかが大切になってくるのではないのでしょうか。
- ・ 丸田先生のお話、身につまされます。大変身近な事、どこにでもあるお話、でも皆さんは大丈夫ですと困っている事はあまり話したがりません。人事ではありません、共に生きて行きたいです。
- ・ いろいろと考えさせるでした。
- ・ 実践報告、一般的な実践報告と家族悩み問題点を丸田学長のお話に感動いたしました。

令和3年度北区社会福祉協議会主要事業

基本目標3	だれもが活躍し、意欲にあふれる地域づくり		
基本方針1	地域福祉活動の人材を発掘・育成しよう		
3	事業名	自治・町内会長地域福祉研修会	
事業目的・対象	<p>【目的】 自治・町内会における世代交流や見守り活動などの地域福祉の推進及び理解を深める</p> <p>【対象】自治・町内会長等、北区社協役員、地区社協関係者、民生児童委員等</p>		
開催年月日	令和3年8月5日（木）午後1時30分～3時		
会場	新潟市北区文化会館 ホール		
参加者数	136名	共催団体	北区健康福祉課
<p>【実施内容】</p> <p>1 開会 新潟市北区社会福祉協議会 会長 藤田 清明</p> <p>2 研修会 (1) 基調説明Ⅰ「コロナ禍における自治・町内会運営の現状」 ～今後の運営に向けて～ 新潟医療福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授 渡邊 敏文 氏</p> <p>基調説明Ⅱ「地域福祉活動における新型コロナウイルス感染症の対策」 ～変異株の流行に備えた新しい生活様式の実践例を中心に～ 新潟医療生活協同組合 木戸病院 感染管理認定看護師 武田 惇 氏</p> <p>(2) 活動紹介 陽光自治会（南浜地区）「陽光自治会の活動」 発表者：深澤 政幸 氏（自治会副会長） クズネツォフ 理恵 氏（青年婦人部部長）</p> <p>3 事業説明 (1) 「生きづらさを抱える人への支援について」 新潟市北区社会福祉協議会 荒川 佳澄</p> <p>(2) 「フレイル予防について」 新潟市北区健康福祉課 健康増進係 栄養士 平野 なるみ</p> <p>※アンケート結果については、別紙参照</p>			



【令和3年度 自治・町内会長 地域福祉研修会】

<p>事業の評価 参加者の声 アンケート結果 より</p>	<p>【アンケート結果（参考度）より】 ○内容の参考度としては、90%の方が「大変参考になった」「参考になった」と回答した。</p> <p>【アンケート結果（自治・町内会の運営上の困りごと）より】 ○「役員のなり手がいない」が最も多く、それに伴い任期が長くなり、退任できないとの声もあった。また、役員の業務をこなすうえでの協力者も重要であると感じた。</p> <p>【アンケート結果（ご意見・ご感想）より】 ○自治会長として学んだことを地域(自治会の人々)に還元したいが、どのように還元したらよいか。 ○研修会は自分の意識を保つうえで、大変役立ちました。 ○大変良かった。特にほかの自治会活動が非常にためになった。 ○コロナ禍での対応、基本的な行動が大切であると認識しました。 ○コロナ禍に於ける自治会活動を進めるために中止・延期でない手法(活動する)をもう少し情報が欲しい。</p> <p>【アンケート結果（次年度の開催内容）より】 ○自治会活動について昔からの伝統的な自治会の話も入れてほしい。 ○災害が多い今近防災の組織作り、訓練などの研修希望。 ○今日のような内容構成でよいと思います。 ○人とのつながり、若い人たちを自治会に取り入れるには？ ○今後自治・町内会はどこまで地域の役割を担っていく必要があるのか。各自治会の地域格差をどううめるのか。 ○北区全体の福祉に関する取組現状を知らせる(地域に)場にしてもよいのではないかと思います。</p>
<p>課題と今後の方針</p>	<p>参考となる他の自治・町内会活動の説明について、区社協があいだに立って研修会での発表や自治・町内会での発表をコーディネートし、更なる研修会の充実を図る。</p> <p>開催の形態としては、参加者の情報交換が持てる場としても活用できる場とする。</p> <p>アンケート等で明らかとなった自治・町内会の課題、必要な支援から、「今後希望するテーマ」等を参考に、今後も自治会長の困りごとに合った内容で開催していく。</p>

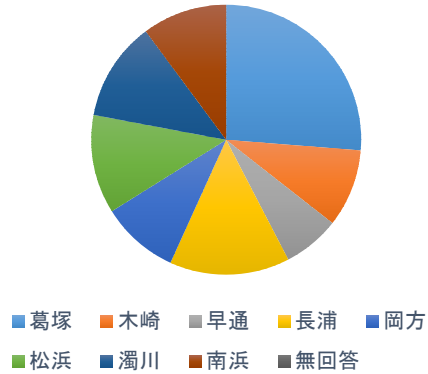
令和3年度 自治・町内会長 地域福祉研修会 アンケート集計結果

開催日時	令和3年8月5日(木) 13:30~15:00
開催場所	北区文化会館ホール
来場者数	136名
回収数(率)	118名(86.7%)

1 お住いの地域と年齢を教えてください。

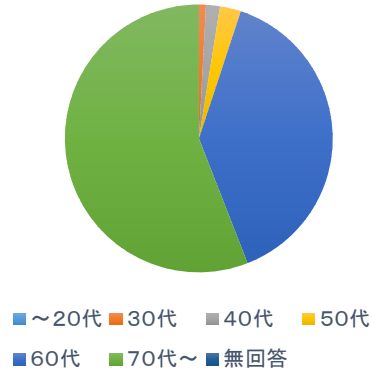
<地域>

項目	人数	割合
葛塚	31	26%
木崎	11	9%
早通	8	7%
長浦	17	14%
岡方	11	9%
松浜	14	12%
濁川	14	12%
南浜	12	10%
無回答	0	0%
計	118	100%



<年代>

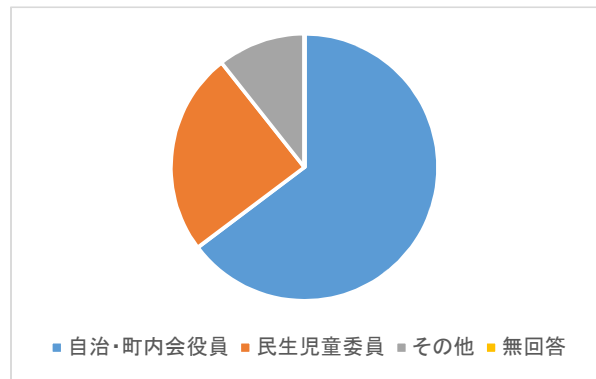
項目	人数	割合
~20代	0	0%
30代	1	1%
40代	2	2%
50代	3	3%
60代	46	39%
70代~	66	56%
無回答	0	0%
計	118	100%



<所属>

項目	人数	割合
自治・町内会役員	79	67%
民生児童委員	30	25%
その他	13	11%
無回答	0	0%
計	122	103%

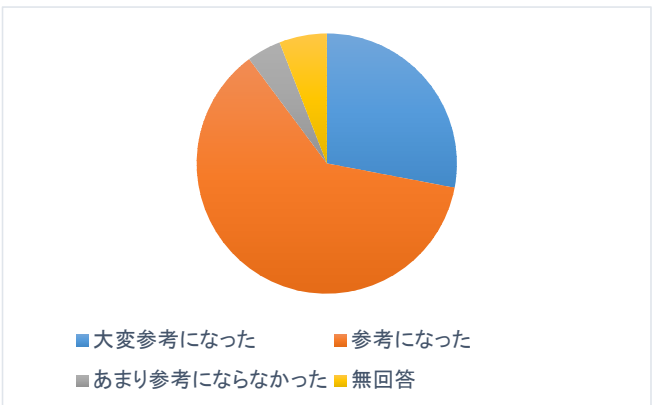
※重複回答あり



2 内容について教えてください。

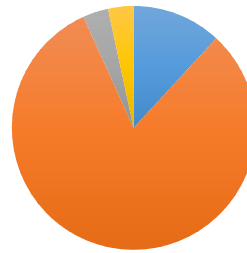
<内容について>

項目	人数	割合
大変参考になった	33	28%
参考になった	73	62%
あまり参考にならなかった	5	4%
無回答	7	6%
計	118	100%



<時間について>

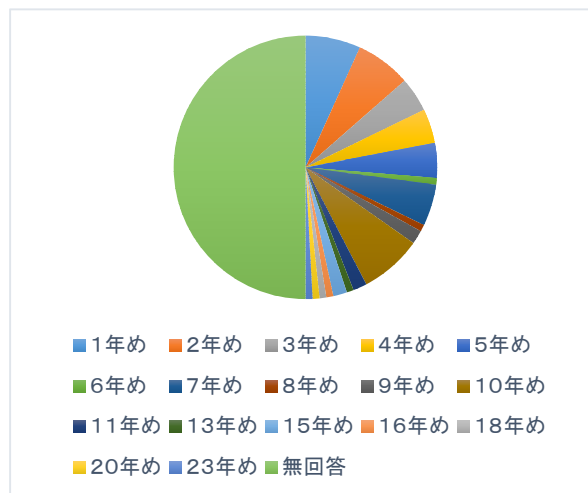
項目	人数	割合
長かった	14	12%
ちょうど良い	96	81%
短かった	4	3%
無回答	4	3%
計	118	100%



■長かった ■ちょうど良い ■短かった ■無回答

<自治会役員就任年数>

項目	人数	割合
1年め	8	7%
2年め	8	7%
3年め	5	4%
4年め	5	4%
5年め	5	4%
6年め	1	1%
7年め	6	5%
8年め	1	1%
9年め	2	2%
10年め	9	8%
11年め	2	2%
13年め	1	1%
15年め	2	2%
16年め	1	1%
18年め	1	1%
20年め	1	1%
23年め	1	1%
無回答	59	50%
計	118	100%



■1年め ■2年め ■3年め ■4年め ■5年め
 ■6年め ■7年め ■8年め ■9年め ■10年め
 ■11年め ■13年め ■15年め ■16年め ■18年め
 ■20年め ■23年め ■無回答

<自治・町内会を運営する上で、対応に苦慮するような困りごとがありましたら教えてください>

※以下原文のまま

- ・会長及び役員になる方がいない。同じ人が何年も続けなければならない。
- ・役員ができない。
- ・役員になりたがらない。
- ・みなさん協力的です。
- ・役員のなり手が少ない。年金支給の関係から70歳を過ぎても働いている人が多い。60歳前後のあぶらののった年代の人が役員になれない。
- ・高齢者一人住まいが多くなって、将来自治会運営を考えると不安。
- ・人気が1年と短いため、活動する上で戸惑いが生じる。
- ・後継者がいないために役員の年数が長くなっている。
- ・役員のなり手が少ない。
- ・私も自治会長を担って16年になり、年齢も80歳に近づき、体調不良により医者通いも増えたため、時期の自治会長選考を考えているのですが、引き継ぐ人材がおりません。いろいろと手を尽くしているのですが、誰も自治会長になって貰えなく苦慮しております。
- ・問題は多々あるが、あまり深刻に考えず楽天的にストレスを感じないよう課題に取り組んでいる。
- ・人とのコミュニケーションがとりにくく、隣の人すら会話をしたことがない。
- ・役員のなり手が少ない。特に会長と会計。
- ・会長の責任と負担が重い。やり手がいない。

- ・今のところ有りません。
- ・後継者の育成。
- ・役員のなり手がなくて大変困っています。
- ・班長(組長)は1年交代ですが、三役、部長を公募しているが応募者なし。
- ・自治会長、会計の剪定が決まらない。自治会を抜ける歯止めがない。勝手に抜ける。配布依頼物が多すぎる。助成金、補助金の申請期日が短い。
- ・自治会長との地域の話はしない。自治会長は老人クラブ及びお茶の間サロンの話もなし。
- ・若い人の参加。地域の居場所づくりの必要性。
- ・役員の任期を取り決め、若い世代の考えを取り入れていけばよいと思っています。
- ・次期役員の選任について、次期役員になる人が決まらない。
- ・自治会の組織の常々考えています。※現在、自治会の協力に婦人会があります。今年は平均70歳以上自治会で専属に青年婦人部等組織固めを考えています。
- ・今後の町内会の運営について考えていました。
- ・参加者が少ない。
- ・役員のなり手がいない。一度役員になるとやめるのが困難。コロナで従来型の自治会行事がほとんど不可。会費の値上げが困難。現在、400円/月/1世帯
- ・就任1年目で初めてのことばかり、今勉強中といったところです。
- ・コロナ対応。
- ・ITの導入により情報発信・共有をしながら今までの環境からの変更で困惑する人が多いのも現状である。時には新しいことの導入に否定的な人たちからの文句が多く困っている。地域交流にも消極的で、これからの地域共生社会を考えたとき、どのように運営していいかわからない。
- ・支え合いのしくみづくり
- ・役員の任期満了時の役員改選。支え合いのしくみづくり、今後の対応が見えない。
- ・役員になる人が少ない。
- ・役員の年代による協力者不足。
- ・高齢者と若年層の二極化して互いに交流が無い。自治会活動に理解や協力がかつて程なく多様化?の美名のもとで皆自分さえよければいいというできない環境にある。長老の弊害が強い(専制君主)。
- ・〇継者問題が大きい。自治会の存続すらむずかしくなる。
- ・自治会の役員のない手が居ない。定年の延長のためか?
- ・回覧板や募金作業の際の対〇折衝への苦情。

<参加してみて、いかがでしたか?ご自由に感想をお書きください。>

- ・人口の多い自治会は大変だと思いました。
- ・武田氏のコロナ感染症の対策の話が大変分かりやすく良かった。
- ・大変ためになりました。フレイル初めて聞く言葉でした。
- ・参考になった。(8名)
- ・コロナ対策を分かりやすく説明していただき参考になった。研修内容で会議は短くといっていたのに、この研修は大幅に長くなった?
- ・役員の任期と継続性が必要と思われた。
- ・コロナについての説明がよかった。
- ・コロナ禍での対応、基本的な行動が大切であると認識しました。
- ・特に目新しいものはなかったが、再確認できてよかった。
- ・講演はよかった。
- ・陽光自治会の活動説明がわかりやすかったが、もう少し聞きたかった。
- ・地域にあった自治運営、活動内容等があれば担う役員の選出方法等を参加者と一緒に考えるなど。
- ・よかった。(6名)
- ・すごく良かったです。コロナウイルスの変異を乗り越えていきたい。あと少しがんばって皆ほしい。
- ・今回はコロナウイルスについて再認識できました。
- ・内容構成は時流の課題も取り入れて大変参考になりました。

- ・研修会は自分の意識を保つうえで、大変役立ちました。陽光自治会は太夫浜新町1-2丁目だけで活動しているようでしたが、とても素晴らしいと思いました。
- ・大変良かった。特にほかの自治会活動が非常にためになった。
- ・コロナなど身近な問題でお聞きになれてよかった。
- ・時間が長引いてしまったので時間通りをお願いしたい。参考になること多かった。
- ・今後の自治活動に役立てたい。
- ・わかりやすい内容で新しいことはなかった。少々時間のムダな気がする。事例紹介はよかった。
- ・大変良かったと思います。
- ・基調説明Ⅰ、Ⅱ、活動紹介、参考になりました。
- ・ニュースなどで聞いていることでなく新しいが知りたい。
- ・長いです。
- ・コロナ感染のイメージがよく理解できた。今後も今まで通り感染対策に注意して楽しい生活を送っていききたいと思った。
- ・コロナ禍の裏話などメディア発表のない話など聞きたかった。
- ・コロナ対策に役に立った。
- ・開催時期が問だい。外出を避ける時期。今日の基調説明の内容はテレビとで聴取できるし、想像できる事柄。時間管理をきちんとしてほしい。地域福祉にあまり関係なくて驚いた。
- ・さまざまな内容であり、参考になった。
- ・発表者(講演者)の話術の巧せつにより、わかりやすかったり、不明の〇が多かったり。もっと時間配分を考慮してほしい。
- ・福祉活動のこう目のられつで、内容が薄い気がしました。
- ・もっと具体的な説明が欲しかった。今できることの話が聞きたかった。今日聞いたことは、もうわかっていることが多かった。
- ・自治会長として学んだことを地域(自治会の人々)に還元したいが、どのように還元したらよいか…私がプレゼンすればよいか。
- ・陽光自治会活動、参考にして当自治会にも取り入れたいと思います。
- ・素晴らしい自治会活動参考になりました。
- ・活動紹介がよかった。他自治会の活動を知ることができたこと。
- ・ワクチン接種でスムーズに行った地域が〇〇モデルと言われた。インフルエンザ同様、毎年コロナワクチン接種2回今後考えられますが、なるべく多くの人に接種してもらえるように、しかもスムーズに行えるようにまた色々な様々な事例を紹介いただきたい。都会の感染者や医療関係者のことなど。もっと気をつける事など。
- ・コロナ対策など不断いろいろ聞いているが又このような機会に認識を新たにしました。
- ・コロナ感染についてあらためて認識を新たにしました。陽光自治会の組織すばらしい。光龍会とてもいいですね。夏まつりもバス旅行、ファーム等楽しいイベント。
- ・コロナ禍に於ける自治会活動を進めるために中止・延期でない手法(活動する)をもう少し情報が欲しい。
- ・このような研修にて知ることができたが、機会のない方にどう伝えたらよいか考えました。
- ・フレイルの話はよかった。
- ・基調説明は皆立派な説でよいのですが理想論としてはよくわかるが現実と離れているのではという感じを受けます。具体的な処方箋があればよいのですが、言うは易い。活動事例すばらしかった。あんなところもあるんだなあ。
- ・陽光自治会さんみたいに自治会でトラックを持つことによって活動が大きくできることがよいと思う。陽光自治会さんを参考にしながら私も自治会も考えていきたいと思いました。特に福祉の面に力を入れているようでした。
- ・研修は特にこの度危機感が迫っている事、コロナに対して新しい情報が頭に入りました。
- ・民生委員として参加しましたが、自治会、会長との共通認識は必要といつも思います。
- ・コロナウイルス感染症についてのお話し聞いてとても勉強になりました。
- ・行動記録をつけるということ。これはぜひ実行したい。
- ・日頃注意したり考えてることについて理論的な観点から補足でき有益であった。基調講演Ⅱは良かった。

3 次年度の自治・町内会長 地域福祉研修会について教えてください。

<どのような内容の研修会を希望しますか？>

- ・重要項目を中心とした内容。
- ・自治会活動について昔からの伝統的な自治会の話も入れてほしい。
- ・北区以外の事例発表。
- ・北区全体の福祉に関する取組現状を知らせる(地域に)場にしてもよいのではないかと思います。
- ・役員の任期と継続性の状態にする方法。
- ・認知症の知識と対応について。
- ・毎回いつも思うのですが、一方通行の研修会になっている。相互に意見交換、活動交流が出来ればいい。
- ・農家にやって来た所に新しい人たちが多くなったので、なかなかまとまりがつかなくなって来る。
- ・高齢化社会における安心安全な生活ができる町づくりのような内容。
- ・今日のような内容構成でよいと思います。
- ・町内会の関係づくりをどうするか。
- ・災害が多い今近防災の組織作り、訓練などの研修希望。
- ・今回の内容で十分。
- ・希望しない。事例紹介だけでいい。
- ・自治会の困りごとを事前に募集してそれらの解決等のアドバイスを頂きたい。
- ・コロナが止まらないとなにもできません。自治会、老人クラブ、サロンのお茶の間、町内のお祭り、敬老会など。
- ・人とのつながり、若い人たちを自治会に取り入れるには？何を。
- ・社会問題と合った研修会。どうやったら人口増になるか。
- ・高齢者(老人)の対応、高齢者増加対策。
- ・もう少し福祉関係についてお願いします。
- ・ほかの自治町内会の紹介も是非お願いしたい。
- ・無収入の高齢者はどうやって生きていくのか。
- ・この研修会がなければ聴けることが聴ける研修会にしてほしい。
- ・コロナの現状が変わらないのなら、コロナ関係についてもっと詳しく、新しい時代に特化した自治会活動の在り方など。
- ・テーマを少なくし、内容のある研修会があったほうがいいのでは。
- ・コロナ以外のこと、福祉に関わる・健康・地域資源を紹介し、地域の活性化につなげてほしい。地域の資源をもっと見てください。このコロナの影響であるが、コロナ以外もっと将来を見込んだ視野で福祉について学びたい。
- ・町内会づくりの研修会を希望します。オンライン研修を希望します。ホームページ作りなど。
- ・宜しくお願いします。
- ・希望します。(2名)
- ・支え合いしくみづくり。
- ・今回と同じ内容でよい。
- ・つながり。
- ・社会的な交流について方法など。
- ・他町内の取り組み。
- ・今後自治・町内会はどこまで地域の役割をになっていく必要があるのか。各自治会の地域格差をどううめるのか。
- ・若手の自治会役員の加入するにはどうしたらよいか。
- ・高齢化が進む中での話をくわしく聞きたい。
- ・次年度はコロナの状況も納まっていると思う。もっと交流を増やすためにはどうしたらよいか。

4 当日内容でお聞きになりたいことなどがありましたら、自由にご記入ください。

- ・直接質問をしたかった。

- ・陽光自治会には全世帯参加しているのか。活動に於ける問題点など。
- ・自治会への寄付、募金について。当自治会は昭和35年頃分譲された団地のため、世帯主が高齢になり班長・組長をできない人が増えており、従来自治会費を1,500円／2ヶ月を徴収していたが、年間徴収に協力していただき、その際任意に寄付金も自治会〇〇者に徴収することになり、任意の寄付・募金と自治会費を加えると、12,200円／年間徴収となるため、寄付・募金への賛同者が大幅に減ってしまいました。更に、寄付・募金の際、協力者の名簿がありますが、近年各種募金も振り込みとなり、自治会長の元に協力者名簿が残るため、当自治会は寄付金と一緒に記載された名簿も北出張所へ提出し、社会福祉協議会へ届けてもらっております。今後振り込みの際、協力者名簿も社協へ届くよう検討ください。
- ・高齢化社会における自治会活動の在り方。自治会役員の高齢化で活動が体力面もあり消極的になりやすい。
- ・陽光自治会へ。支え合いのしくみづくりの進め方。
- ・鉛筆をつけてくださり助かります。ありがとうございます。
- ・陽光自治会の防犯カメラの管理は？自治会で集約しているのか。
- ・陽光自治会、収入自治会費1世帯いくら。あと支払い費用の内容、トラック2台必要。
- ・陽光自治会の会費(月額・年額)、会員数と世帯数の違い(アパート居住者であればアパート居住者の動向、アパート居住者との関係)
- ・社協のコロナ対応について詳しく教えてください。コロナの取り扱いについて。コロナ天災ですか。(前回は天災ではないことでしたが、変わりないですか？)
- 感染症は有事対応になりますか平常時の対応ですか？今ロックダウンの取り扱いが話し合われていますが社協ではどのようにお考えですか。今後の補助金の取り扱いにも関係すると思いますが。
- ・陽光自治会の年間会費はどのくらいか。
- ・一般人では1μmが1mmの何分の一かわかりにくいので、もう少しわかりやすく具体的に教えてください。
- ・違反ごみの対応方法があったら知りたい。
- ・回覧版のデジタル化は今後必要と思うが、デジタルについていけない老人はどうするのか。

令和3年度北区社会福祉協議会主要事業

基本目標3	だれもが活躍し、意欲にあふれる地域づくり			
基本方針1	地域福祉活動の人材を発掘・育成しよう			
4	事業名	令和3年度地域福祉座談会		
事業目的	<p>【目的】 「北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2021」(地域福祉計画・地域福祉活動計画)の推進のため、地域福祉座談会を各地区社協(コミ協)の圏域ごとに開催し、地域包括ケアの推進を踏まえながら、各地区での見守り・生活支援の実施など、具体的な取り組みにつながることを目的とする。 ※北区地域福祉計画・活動計画の実施計画に基づき、北区健康福祉課との共催により実施。</p>			
【実施内容】				
構成		実施方法		
第1部 「地域の現状と課題解決の推進に向けて」		①「北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2021」北区全体計画と地区別計画の共有		
第2部 「目指す姿に対する具体的な取り組みについて」		① 課題解決のための具体的な活動内容について検討 ② 活動内容の取り組みスケジュール		
【各地区の開催状況】				
地区	開催日時	会場	参集対象	参加人数
松浜	1月19日(水) 13:30~15:30	北出張所 3階 ホール	コミュニティ協議会・自治振興会・民児協・地域包括支援センター・計画推進委員・2層SC・事務局	19名
南浜	2月 日() 00:00~00:00		※2月に開催予定	—
濁川	12月12日(日) 13:30~15:15	濁川公民館 2階 ホール	コミュニティ協議会・社会教育推進委員会・青少年育成協・地域教育コーディネーター・民児協・地域包括支援センター・計画推進委員・2層SC・事務局	36名
葛塚	11月26日(金) 10:00~11:30	豊栄健康センター 保健指導室	コミュニティ協議会・地域包括支援センター・計画推進委員・2層SC・事務局	24名

木崎	12月8日(水) 13:30～15:30	木崎コミュニティセンター ホール	コミ協役員・自治会長・地域包括支援センター・ 計画推進委員・2層SC・事務局	24名
岡方	11月24日(水) 10:00～11:30	岡方コミュニティセンター ホール	コミ協役員・計画推進委員・地域包括支援センター・ 2層SC・事務局	22名
長浦	12月7日(火) 10:00～11:30	長浦コミュニティセンター 会議室	コミ協役員・計画推進委員・地域包括支援センター・ 2層SC・事務局	20名
早通	1月12日(水) 13:30～15:00	早通コミュニティセンター 2階 講堂	コミ協役員・計画推進委員・ささえ愛ネット・ひ まわり食堂・地域包括支援センター・2層SC・ 事務局	13名
合 計				158名

【実施の評価】

コロナ過が続いており、開催方法、参集範囲等について地区ごとに事前に打合せを実施。全地区において開催の合意を得て、日程調整・会場の選定・実施方法を確認・検討した。

具体的な進め方は、「北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2021」北区全体計画と地区別計画の共有を行い、課題ごとに「目指す姿」「具体的な取り組みの方向性」に対する具体的な取り組みについて意見交換・検討を行い、後日書面での内容の共有を行った。

各地区社協・コミ協で実施している事業等も踏まえ、その内容の拡充や実際やれること・やれそうなことなど、参加者からも積極的に意見を出していただき、令和4年度コミ協の事業として行う方向で決まった地区も出ている。

【課題と今後の方針】

令和4年度も、地域福祉活動計画の検証の場として、地域福祉座談会の開催を行う。

具体的な取り組みの方向性から活動を推進する助成制度の活用・「支え合いのしくみづくり会議」との連動も継続して進めていく。



令和3年度北区社会福祉協議会主要事業

基本目標3	だれもが活躍し、意欲にあふれる地域づくり	
基本方針2	だれもが参加し、活躍できる機会をつくろう	
4	事業名	ボランティアきっかけづくり講座
事業目的	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動に興味や関心がある人を対象に、ボランティアをする人も受ける人も、共に楽しく安全に過ごせるよう、ボランティア活動を行う際の基本的な考え方や、支援が必要な方へのサポート方法を学ぶ機会として実施する。 ・ボランティア・市民活動センター運営委員会委員の協力のもと、「テーマ別講座」を開催する。 	
<p>【実施の評価】</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大の影響により、<u>参集型講座の開催中止</u></p> <p>令和3年8月16日(月)13:30～15:30 ボランティアきっかけづくり講座 さいしょの一步 ～視覚障がい者の理解～ 講話「ボランティアって」 講師：北区社協職員</p> <p>講話と体験「視覚障がい者へのサポートについて」 講師：視覚障がい者ガイドヘルパー指導員 土岐 悦子 氏</p> <p>対象 学生（中学生～高校生）ボランティア活動に興味や関心がある人</p>		
<p>【課題と今後の方針】</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大の影響により、大学生対象の講座が開催直前に中止したことに伴い、開催方法等について見直しの検討を行い、参集型の他にオンラインでも開催を行えるように準備を進めている。</p>		

令和3年度北区社会福祉協議会主要事業

基本目標3	だれもが活躍し、意欲にあふれる地域づくり	
基本方針2	だれもが参加し、活躍できる機会をつくろう	
5	事業名	ボランティアカフェ
事業目的・対象	<p>【目的】月に1回、ボランティアやボランティアをしてみたい人、障がいがある人などが広報紙などの織り込み作業を行いながら、出入り自由に交流できる場（ボランティアカフェ）として開催する。ボランティアの育成につながるようボランティア相談も実施する。</p> <p>【対象】ボランティアに関心のある人</p>	
開催年月日	<p>令和3年 4月22日（木） 午前10時～11時30分 令和3年 5月27日（木） 午前10時～11時30分 令和3年 6月24日（木） 午前10時～11時30分 令和3年 7月29日（木） 午前10時～11時30分 令和3年 8月26日（木） 午前10時～11時30分 令和3年 9月30日（木） 午前10時～11時30分 令和3年10月28日（木） 午前10時～11時30分 令和3年11月25日（木） 午前10時～11時30分 令和3年12月23日（木） 午前10時～11時30分</p>	
会場	豊栄さわやか老人福祉センター 会議室あやめ	
参加者数	延べ 84名（男性 44名・女性 40名）	
<p>【実施の評価】</p> <p>○ボランティアが参加し、対応することで、和やかな雰囲気作りができています。参加者の会話からも、過ごしやすい居場所であることが感じられる。また新規参加者の中に学生の参加もあったことから、様々な年代の方が活動を通して地域住民（ボランティア）との関わりや交流できる場所となっている。</p> <p>○仕事に復帰する参加者がおり、支援機関の利用者もいることから社会参加のきっかけの場としての役割も大きい。</p> <p>○ボランティアが初めての参加者に声掛け、作業について説明する様子が見受けられること、様々な作業にもチャレンジしたいという前向きな姿勢がある人もおり、活動を通しての達成感や、様々な年代の方が活動を通して関りや交流できる居場所となっている。</p> <p>【課題と今後の方針】</p> <p>様々な状況・年代の方が活動を通して地域住民ボランティアとの関わりや交流できる居場所として定期的開催する。</p> <p>また、関係機関との連携を行い、社会参加のきっかけの場としての役割を継続する。</p>		
		